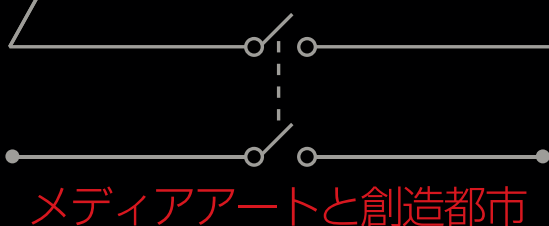


Creative City SAPPORO



メディアアートと創造都市

創造都市さっぽろ 国際シンポジウム

2011年

11月22日(火)

18:30~20:30 (開場18:00)

申込み 札幌市コールセンター (年中無休、8:00~21:00)

お問合せ TEL: 011-222-4894 FAX: 011-221-4894 e-mail: info4894@city.sapporo.jp

会場 道新ホール 札幌市中央区大通西3丁目

定員 500名 (参加無料)

申込締切 2011年11月20日 (申込多数時抽選)

主催 創造都市さっぽろ市民会議 共催 札幌市／北海道新聞社
助成 国際交流基金知的交流会議助成プログラム

現在、札幌市では、産学官で構成する「創造都市さっぽろ市民会議」が中心となり、メディアアートを活用した新たな都市文化・経済の創造とソーシャルメディアを活用した市民の創造的活動の活性化について検討を進めています。

今回、その分野で先進的な取り組みを行っている方々を国内外よりお招きし、新しいメディアと都市の活性化についてのシンポジウムを開催いたします。

Creative City SAPPORO
創造都市さっぽろ
国際シンポジウム
メディアアートと創造都市

2011.11.22 open 18:00

18:30 開会挨拶 札幌市長 上田 文雄	19:20 プレゼンテーション CGMと創造経済 クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 代表取締役 伊藤 博之
来賓挨拶 大阪市立大学大学院創造都市研究科 教授 佐々木 雅幸	19:30 プレゼンテーション ゲームフィクションの未来 ゲームクリエイター/プロデューサー 水口 哲也
18:40 基調講演 メディアアートと創造都市 マサチューセッツ工科大学メディアラボ 所長 伊藤 穰一	19:40 休憩
19:10 プレゼンテーション 創造都市ベルリンとメディアアート ベルリン・トランスメディアール 創設監督 アンドレアス・ベックマン	19:50 シンポジウム 伊藤 穰一 アンドレアス・ベックマン 伊藤 博之 水口 哲也 (進行) 武邑 光裕
	20:30 開会挨拶

Creative City SAPPORO

伊藤 穰一 ・米マサチューセッツ工科大学メディアラボ 所長



2011年4月26日にMITメディアラボ新所長に就任。デジタルガレージ共同創業者で取締役。カルチャー・コンビニエンス・クラブの社外取締役。Creative Commonsの会長。アジア、中東での新規事業育成を手がける Neoteny Labsファンド、ジェネラル・パートナー。慶応大学大学院メディアデザイン研究科非常勤講師の他、Firefox 開発の Mozilla Foundation、WITNESS、Global Voices などの非営利団体のボードメンバーも務める。エンジェル投資家として、シリコンバレー地域を中心に複数のインターネット事業への投資、事業育成にも携わり、これまでに Twitter、Six Apart、Wikia、Flickr、Last.fm、Fotonauts 等を初めとする有望ネットベンチャー企業の創業や事業展開を支援している。1997年米国 TIME 誌にて、「サイバーエリート」、2000年米国 Business Week 誌にて、「アジアの星 50 人」、2001年世界経済フォーラムにて、「明日のグローバルリーダー」、2008年米国 Business Week 誌にて、「ネット上で最も影響力のある世界の 25 人」に選出。2011年英オクスフォード大学インターネット研究所より、特別功労賞受賞。

アンドレアス・ベックマン ・ベルリン・トランスメディアール 創設監督

ベルリン、リユネブルクを拠点に美術史家、キュレーターとして活動。2011年10月より、ロイファナ大学リユネブルクで新しく立ち上げられた「ロイファナ・アートプログラム」のディレクターに就任。ドルトムントUのアート・クリエイティビティ・センターで創設ディレクター(2009年~2011年)を務め、ヨーロッパ各地で「Transmediale」、"ISEA2010 RUHR"などの展示会やフェスティバルを監督した。イーストアングリア大学(英国ノリッチ)で美術史の博士号を取得。近代美術史、メディア論、機械美学、デジタル文化の分野での講演で世界的に活躍している。



伊藤 博之 ・クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 代表取締役



クリプトン・フューチャー・メディア株式会社の CEO 兼メタクリエイター(クリエイターのためのクリエイター)。クリエイトのための様々な製品やサービスをクリエイトしている。2007年『初音ミク』をリリース。同年 CGM 型投稿サイト『ピアプロ』(piaopro.jp) 開設。2010年には音楽アグリゲートサービス『ROUTER.FM』を開始し、1000以上の音楽レーベルの楽曲を世界に向けて配信。現在更なる製品を札幌でクリエイト中。Twitter:@itohh

水口 哲也 ・ゲームクリエイター/プロデューサー

1965年生。音楽と映像を共感的に融合させる作風を持ち味としている。代表作として、音楽ゲーム『スペースチャンネル5』、『Rez』、『ルミネス』など。『Rez』は2002年欧州アールスエレクトロニカにおいて、インタラクティブアート部門 Honorary Mentionなど数多くの賞を受賞。2006年には全米プロデューサー組合が選ぶ世界で注目すべきデジタル系プロデューサー50人に選出される。また2006年には音楽ユニット「元気ロケッツ」のプロデュースを開始し、現在も音楽と映像のハイブリッドな表現を世界に向けて発信している。

近年はメディアへの登場も活発で、NHKが2011年3月に放送した『Game Revolution 賢者の予言』では番組インタビュアーを務めた。最新作は、フランス UBI より10月に発売されたシナスタジア(共感覚)ゲーム『Child of Eden』。



武邑 光裕 ・札幌市立大学 デザイン学部 教授



1954年東京生。日本大学芸術学部文芸学卒業、日本大学芸術学部芸術研究所修了。日本大学芸術学部専任講師、京都造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科助教授(1995-1999)、京都造形芸術大学メディア美学研究センター所長、立命館大学客員教授、東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学メディア環境学分野助教授(1999-2004)を経て2006年4月より現職。「創造都市さっぽろ市民会議」座長。